

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る試験を
することができる状態になった時、
原子炉の臨界反応操作を開始する
ことができる状態になった時及び
工事の計画に係る全ての工事が
完了した時に係る
使用前検査成績書

設 備 名：原子炉本体

系 統 名：原子炉容器

要領書番号：原規規収第 2003199 号 99

令和 3 年 / 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時、原子炉の臨界反応操作を開始することができる状態になった時及び工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第226号（令和2年3月19日）
原発本第186号（令和2年10月1日）
原発本第224号（令和2年10月28日）
- 4 検査期日 自 令和2年7月14日
至 令和3年1月22日
- 5 検査場所 原子力規制委員会原子力規制庁
東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル
九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
原子力設備
原子炉本体
原子炉容器
- 7 判定基準 工事が電気事業法に基づき届出された工事計画に従って行われたものであること。
- 8 検査実施者及び検査結果
検査結果一覧表のとおり

検査結果一覧表

工事の工程	検査年月日	検査結果	電気工作物検査官 印	備考
構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	令和2年7月14日	良	大江 勇人	
原子炉の臨界反応操作を開始することができる状態になった時	令和2年12月8日	良	大江 勇人	
工事の計画に係る全ての工事が完了した時	令和3年1月22日	良	大江 勇人	